

目 次

1. 巻頭言「日本音楽表現学会独自の領域の確立を」	安藤 政輝	2
2. 意見交換「固定ド・移動ドについての所感」	飯島 元子	3
3. 機関誌『音楽表現学』第3号原稿募集		5
4. アクアブルー大会の研究発表募集とご案内		6
5. 国際学会情報		8
6. 新入会員名簿		9
7. 学会員の声「兵庫県西宮市の<楽友会>	木下 千代	10
"「私家版楽譜・レッスン譜の研究と音楽表現学」	高久 暁	11
"「ピアノ演奏においての<歌うこと>	安井 祐子	12
8. 会員によるコンサート案内		13
9. 会員のアウトプット		14
10. 事務局からの各種お知らせ		15
11. 「入会申込書」書式		16
12. 「演奏会後援願」書式		16
13. 役員名簿・編集後記		16

日本音楽表現学会事務局 〒700-8530 岡山市津島中3-1-1 岡山大学教育学部 奥研究室気付

Tel. & Fax. 086-251-7647 E-mail: s-oku@cc.okayama-u.ac.jp

http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/ eeakita/kitayama/OHG-index.htm

郵便振込口座：番号01370=6=78225 音楽表現学会

銀行口座：三井住友銀行 (0009) 岡山支店 (651) 日本音楽表現学会 (普) 66394

日本音楽表現学会ニューズレターも回を重ねて4回目となりました。インフルエンザと花粉症の嵐を乗り越え、会員の皆様は輝かしい春にそれぞれの分野でご活躍のことと思います。

さて、本学会のすぐ前には「日本音楽教育学会」があり、また隣には「日本音楽知覚認知学会」があります。また斜め前方の「日本音響学会」の中に「音楽音響研究会」もあります。これらの学会と一部重なりながら、本学会独自の領域を固めていくことが今後の課題であると言えます。

それには、まず会員の倍増が当面の急務です。現在の会員が一人ずつの新規会員を勧誘(獲得)すれば、倍増することになります。理事会でも方策を考えてみようと思っていますが、何か良いお知恵があればお知らせください。

次に、学会における発表件数の増加を図ることでしょう。一つの発表が引き金となって次々と新しい方向へ話題は広がって行くかもしれません。「学会発表」と言うと、非常に^{おおごと}大事のように聞こえますが、日頃実践されていること、興味を抱いていること、疑問に感じていることなどをまとめていただければよいのです。もちろん、会場では批判的な意見も出るかもしれませんが、それは見

方を変えれば以後の研究(考え方)にプラスになるようなアドバイスにもなるわけです。前回ライラック大会では司会を勤めさせていただいたのですが、終始アットホームな雰囲気の中で、ある時は参加者全員が生徒になって先生役の発表者と楽しい経験をする、というような光景も見られました。まだまだ若い学会ですから、発表の方向性が固定化されないうちに色々な方面の発表がなされると良いと思います。演奏家の方も、1回やってしまえば、「なあんだ、こんなものか」と病み付きになること請け合いです。どうぞ勇気を持って一步を踏み出してみてください。また、院生の方々の「若々しい」発表も期待しています。

最後に、「学会誌」への投稿論文の増加を図ることです。これは学会としての評価を外から受けるものですから、本学会の存在意義を示す意味で充実を図っていくことが必要です。皆様の積極的な参加をお願いいたします。

「アクアブルー大会」は2005年7月2日(土)/3日(日)に静岡で開催されます。お目にかかれるのを楽しみにしております。

学会発展のために

会学会の会員数は現在140名です。私たちの学会を充実させ、発展させるためには、一人でも多くの学会員の存在が必要です。まだ学会のことを知らない人、ぜひ入ってもらいたい人に勧めていただき、この学会を一日でも早く200名を越す『大きな学会』に育てたいと思います。みなさんのご協力をお願いします。入会申込書の書式を最終頁に掲載します。

はじめに

日本音楽表現学会ニューズレター(2004No2)で奥 忍氏により宮崎謙一氏の文献が紹介された。宮崎氏の実験の結果は、現在の音楽人の現状を的確に浮きあがらせている。「固定ド派?移動ド派?」と問われる奥忍氏にお答えしたい。

私は固定ド・移動ド共生派

絶対音感とは、『単独の音の音高を他の音高を比較参照することなく音楽的音高名で即座に固定することが出来る能力』というのが宮崎氏の定義づけである。単独の音を音楽的音高名で固定できても、それはアルファベットの一文字がわかる事と似ていよう。音階や調性の中で生かされないと無用の長物になりかねない。

しかし体の中に、音叉がある、ピアノ88鍵分の音があるとするとすれば、いつでもどこでも音の確認が出来る。これほど便利な素晴らしいものはない。しかし、絶対音感を『音楽的才能と関係するめざましい音楽的能力』ともてはやした時代は過ぎようとしている。

「ド」が中心でない、旋法による音楽から音楽教育を始めたとしたら・・・

例えば日本のわらべうたはレ中心である。「なべなべそこぬけ、そこがぬけたらかえりましょ」なら「r d r d r r r r ~」とうたわれる。しかし、このうたが楽譜でC#から表されている場合に「do shi do shi do dodo do」と歌ったり、E bから楽譜が始まっているからといって「mi re mi re mi mimi mi」と固定ド読みしたとすれば、その意味のなさに気付くことと思う。固定ドは、ただ音の羅列なのである。アルファベットが意味なく並んでいるようなものである。しかし、移動ドで音程が知覚できれば、音楽のことばになってくるであろう。

絶対音感により開始音が確定し、移動ドにより相対的にメロディーを知覚し、固定ドによって場所が確定すれば万全である。

「移動ド」は、自然に習得出来ない

同じうたを開始音を変えてうたう。ペントニックでできているうたがよいと思う。やってみれば、八調読みで開始音をうたうより、相対的な移動ドのほうが楽な事に気づくはずである。しかし、このような方法は、絶対音の保持者や固定ドを固辞する人には好まれないであろう。

次に音を固定してペントニックをうたう。実際、ハンガリーでの教育では音を固定してペントニックを歌っている。例えば、以下のように特定の音の上で様々なペントニック音列を作り、階名で歌っているのである。

A4 C4 D4 E4 G4 A5 : ラ ド レ ミ ソ ラ
A4 H4 Cis4 E4 Fis4 A5 : ド レ ミ ソ ラ ド

A4 H4 D4 E4 G4 A5 : レ ミ ソ ラ ド レ
A4 C4 D4 F4 G4 A5 : ミ ソ ラ ド レ ミ
A4 H4 D4 E4 Fis4 A5 : ソ ラ ド レ ミ ソ

さらに開始音も変えていく。例えば

H4 D4 E4 Fis4 A5 H5 : ラ ド レ ミ ソ ラ

このようにしてハンガリーでは相対的音高から固定した音高が即座にわかる教育が行われている。音高に対する判断は絶対音感保持者の音高判断のように素早く行われる。

器楽学習における「移動ド」

フランス・クラークとルイ・ズ・ゴスによる『ミュージックツリー』というピアノ教則本がある。この教則本では初めに黒鍵を使う。相対的に音高をとらえることを目的としている。ピアノにおける移動ドの確認はバッハのインヴェンションを全調で弾くことで行われる。転調、応答など意味深い学習である。

「移動ドと固定ド」併用の問題点

移動ドで「ドレミファソ」と歌う時、音名にはドイツ音名、日本音名などを用いなければならない。私はまずは日本音名で固定すべきだと考える。現在では日本音名で音高が固定できないままト音記号、ヘ音記号などと形骸化された日本音名が使われている。

グローバル社会の現在であり、ドイツ音名を駆使できる事は必要であろう。とはいえ日本音名を優先すべきではないだろうか。日本音名から音高をとらえられないで「ハ」長調もないと思う。

終わりに

先述したように「移動ド」は一朝一夕には獲得出来ない。ハンガリーで行われている音楽教育のように各音高の音が意味をもつようにする努力が必要である。八調読みの固定ドは単に怠慢だと言いたい。「ド」ばかりを問題にする前にペントニックで出来た日本のうた、世界のうた、旋法の音楽を親しんでみてはどうだろうか。そのような音楽の土壌から、「移動ド」「固定ド」と決めつけない音楽人が生まれるのではないだろうか。音楽系大学の入学試験から聴音の試験がなくなれば、移動ド、固定ドの融合された教育が広がるのではないかと考えている。

(日本コダーイ協会会員・元大阪芸大講師)



『音楽表現学』Vol.3 原稿募集

締め切り：2005年6月20日(月)

以前のご案内では6月30日としていました。

が、

アクアブルー大会との関係で10日早めています。

ご寛容いただきますようお願いいたします。

「投稿規定」(Vol.2ならびに学会ホームページに掲載)をご参照いただくとともに、

以下にご注意ください。

1. 図版、譜例は提出のものをそのまま拡大あるいは縮小して使います。原稿段階では些細と思われる粗雑さも、完成した論集のなかでは想像以上に目立ちます。どうか美しいものをご用意下さい。また、論集全体の体裁との関わりで、図版、譜例のレイアウトについて修正をお願いすることがあります。
2. 作品研究に関わる譜例は、論考に必要な部分を抽出して下さい。著作権等のトラブルを未然に防ぐために、全曲掲載には原則として応じられません。特に、自作品研究の場合、学会誌上の楽譜掲載が結果的に作品発表になりますと、加えて著作権の問題も発生いたします。
3. 図版、譜例を除いた部分につきましては、ハードコピーとともに是非ともメールに添付してご提出いただきたく思います。それによって、編集作業が非常に能率的に進みます。添付のソフトの種類については、事前に事務局にお問い合わせください。

日本音楽表現学会第3回全国大会

(アクアブルー大会)

期日：2005年7月2日(土)・3日(日)

会場：静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ
(JR東静岡駅前) <http://www.granship.or.jp/>

募
集
中

音楽の演奏，創作，教育等の実践に関する学術的研究発表

今回ワークショップ部門を新たにもうけました。

音・音楽をフルに生かした，
日本音楽表現学会ならではの研究発表を携え，
静岡に集いましょう。

持ち時間：研究発表：30分の発表と10分の質疑応答

ワークショップ：1時間の活動と20分の質疑応答

応募方法：氏名と題目，発表希望日をメールで事務局までお知らせください。
〒700-8530 岡山市津島中3-1-1 岡山大学教育学部
s-oku@cc.okayama-u.ac.jp

締め切り：2005年4月15日(金)

応募者には，5月31日(火)までに発表要旨をお願いします。

日程(仮) : 2004年7月2日(土)

12:00	受付開始
13:00	開会
	オープニング演奏：静大生作詞作曲演奏による「空と海」 基調講演 未定
14:30	研究発表・ワークショップA (～16:00)
16:10	総会 (～17:10)
	～ 移 動 ～
18:00	懇親会 (静岡ホテル時之栖 レストラン)

3月初旬段階の
予定です。
変更の可能性も
あります。

2004年7月3日(日)

9:00	受付開始
9:30	研究発表・ワークショップB
10:15	研究発表C
11:00	研究発表D
11:45	昼食
13:00	シンポジウム「(仮)静岡の茶歌再創造と現代的演奏」
15:00	終了・解散

音楽表現の
プレゼンテーション用に
他の学会より持ち時間を
長くしています。

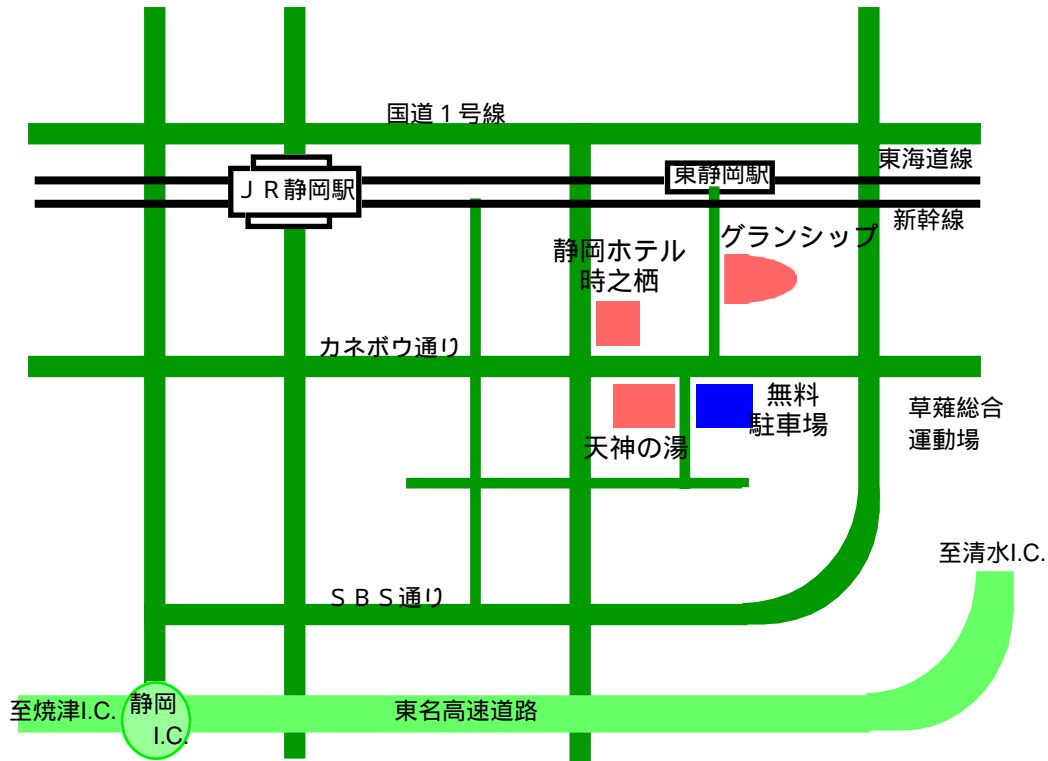
宿泊：会場に近接する「静岡ホテル時之栖」が宿泊・食事関係を全面的にサポート
宿泊予約時には「アクアブルー大会出席」とお申し出ください。

<http://www.tokinsumika.com/shizuoka/access.html>

会費：学会員 = 4000円，学生 = 2000円，臨時会員(一般/1日) = 2500円，(学生/1日) = 1500円

実行委員会では松下允彦委員長他実行委員会メンバーが着々と準備を進めています。

アクアブルー大会 会場へのアクセスマップ



東名清水インターより14分 JR静岡駅南口よりタクシーで7分
東名静岡インターより15分 JR東静岡駅南口よりタクシーで3分

静岡ホテル時之栖：（全136室を有するホテル）〒422-8006 静岡県静岡市曲金6-1-54

- ・現在シングルを60室を仮押さえしてあります。（喫煙22室、禁煙38室）
 - ・前泊、ツインは仮押さえしてありません
 - ・シングル料金 6,825円 6,300円（1泊朝食付き）
 - ・ツイン 2名で 10,500円 値引き無し
- 前泊やツインご希望の方は部屋の確保の関係上早い目にお知らせください。

宿泊申し込み：宿泊予約はご自身でお願いします。

Tel. 054-285-0001 Fax. 054-285-0099 E-mail : shizuoka@tokinosumika.com

1. 音楽表現学会員であることをはっきり教えてください
2. 喫煙室か禁煙室を希望するかを教えてください

[大会申込様式1]

音楽表現学会第3回大会（アクアブルー大会）発表申込書

音楽表現学会第3回大会（アクアブルー大会）に発表を申し込みます。

氏名： _____

発表種目：（該当する方に○をご記入ください）（ ）研究発表 （ ）ワークショップ

発表題目： _____

所属： _____

連絡先： _____

連絡先電話番号： _____

連絡先Fax.番号： _____

e-mail アドレス： _____

国際学会情報

数多く存在する音楽表現に関連する国際学会やイベントの中から、いくつかを選んでみました。研究発表や演奏を募集中のものもあります。

第5回アジアパシフィック音楽教育研究シンポジウム

期 日：2005年7月14日-16日
ホ ス ト：ワシントン大学（アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市）
基調講演：**Dr. Patricia Shehan Campbell** University of Washington
Dr. Narutt Suttachitt Chulalongkorn University
Dr. Cornelia Yarbrough Louisiana State University
問 合 psmer05@u.washington.edu



世界合唱の祭典京都（第7回世界合唱シンポジウム）

人びとの歌 世界のうた 歌は人びとを結ぶ Cantus populi, cantus mundi. Cantus omnibus unus.

3年に1回開催される世界最大級の規模を持つ合唱の祭典。世界各国の優れた合唱団によるコンサート、合唱音楽の専門家によるセミナー、ワークショップ、展示会等。

主 催：第7回世界合唱シンポジウム実行委員会

期 日：2005年7月27日-8月3日

コンサート：会期中13会。国際合唱連合によって選ばれた招待合唱団20カ国22 団体と国内10 団体 + BBCシンガーズ、バッハ・コレギウム・ジャパン、コミュニティ・コンサート

参加者：世界各国の合唱指導者、作曲家、合唱団員など60カ国・地域、3,800人
<http://www.jcanet.or.jp/wscm/>



第38回国際伝統音楽学会(ICTM)世界大会

期日：2005年8月3日-10日

会場：シェフィールド大学，イングランド

詳細：<http://www.ethnomusic.ucla.edu/ICTM/2005uk/homepage.html>





第27回国際音楽教育世界大会(ISME)

期 日：2006年7月16日-21日

会 場：クアラルンプール・コンベンション・センター，マレーシア

研究発表募集：1. 口頭発表Spoken papers
2. ポスターセッションPoster sessions
3. デモンストレーション/ワークショップDemonstration/Workshops
4. シンポジウムSymposia

申込締切：2005年11月1日

演奏団体：募集中

申込締切：2005年6月10日

ISME会議場以外でも音楽祭を同時開催

必要書類：isme2006secretariat@isme.orgまで，または www.isme.org/isme2006に掲載
2004-2005の演奏で編集していないカセットテープまたはCDを添付のこと。

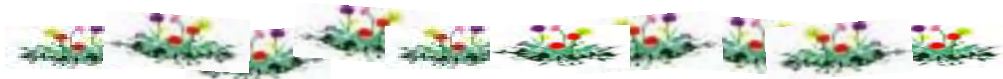
選考過程：

1. 2006 ISME 演奏委員会が目的に沿って選考。
2. 会議にとっての必要性，すなわち演奏の水準と多様性に基づいて選考する。
3. 受理された場合には2005年8月10日までに通知する。

必要事項：

1. 選出された演奏団体のディレクターかリーダーは，ISMEでの演奏時にISMEの個人会員であること，提案が受理されていること。
2. 選考された団体は経費に関する責任を負う。
3. 演奏時間の個別要求は認められない。選考団体は割り当てられた時間を守らねばならない。
4. クアラルンプールとセランゴールにおいて無料で他の演奏機会を得ようとする場合には，連絡されたい。

展 示：ブース標準シェルサイズ(m²)：3m x 3m



学 会 員 の 声

兵庫県西宮市の「楽友会」

木下 千代(ピアノ)

日本の社会では、音楽大学でせっかく高度な技術を学んで卒業しても、その後演奏活動を継続することが並大抵ではない、という現実がある。よほどメジャーな演奏家にならない限り、身一つで演奏しに行けばよい、という機会がほとんどなく、演奏者は自分でかなりのチケットを負擔して自ら機会をつくる、ようするに財力と集客力が必要なのである。このことに疲れて、活動をやめていく者は多い。この状況に、なにかよい手だてはないものか。

兵庫県西宮市に、「楽友会」という音楽愛好者のサークルがある。関西学院大学の美学の教授であった、張源祥先生のご遺志で、ご自宅のサロン(現在は大学の所有になっている)が提供されている。会員が40余名おり、月1000円弱の会費で、演奏会を維持運営している。年9回の例会には、ベテランから卒業したての新人まで、さまざまな演奏者が招かれて演奏する。チケットを売らなくても会員がお客になってくれるし、おまけに小額だがギャラもでるのだ。増田英三氏という会の代表者が、たいへん造詣深い丁寧な曲目解説をされるのも、楽しみである。終演後は、演奏者をかこんでの茶話会があり、それは儀礼的なものではなく、興味深い芸術論が展開される。なによりも音楽を愛し、支えていこうとする熱心な会の雰囲気、演奏者に対するあたたかいまなざしに、頭の下がる思いがする。私も招かれてリサイタルをさせてもらったあと、会員となり、微力ながら会の活動を見守っている。

このようなサロンが、各地に多数あれば、若い人はどんなにか演奏活動しやすいだろうし、聴衆の立場からしても、1000円という低料金で、毎月身近で演奏を聴けて、博識な解説や、演奏者の芸術観や苦心談にもふれることができる。地域社会に洋楽がひろまっていく拠点にもなるのだ。私もひそかに、将来このようなサロンをもち、運営できたらたらないなあ、と夢見ている。音楽がほんとうに市民のなかに浸透してゆくためには、大きなホールや、高額な演奏会、見せかけだけのスター演奏家が必要なのではない。私財を投じて場所を提供するいわゆるパトロンと、音楽を真に愛する成熟した聴衆、そして聴衆に支えられて演奏する演奏家、この構図を実現させてゆく地道な努力が大切なのではないだろうか。

私家版楽譜・レッスン譜の研究と音楽表現学

たか く さとる
高久 暁（音楽学・音楽評論）

データベースの類に登録されている私の専門は、例えば「近現代バルカン半島諸国の芸術音楽史」などとなっているはずですが。オリンピックがアテネで行われた昨年は、1世紀に一度あるかないかの「ギリシャ・イヤー」でしたから、私のような辺鄙な店構えの者にもいくらかお座敷がかりました。しかし、もともとピアノを弾いたり現代音楽を聞くのが好きでこの世界に入ってしまったこともあり、この6年間でピアノ曲の楽譜の編集・校訂を4冊手掛けました。現在は5冊目の準備中で、解説は書いても楽譜の内容には立ち入らない日本の標準的な音楽学徒の仕事像(?)からは逸れてしまっているのかもしれませんが。

現在錨を下ろしているのは、近年再評価が進み、ピアノ曲のレパートリーにも定着しはじめているロシア出身のコンポーザー＝ピアニスト、ニコライ・メトネル（1880～1951）の自筆譜、私家版楽譜、レッスン譜の調査と分析です。2年前に出版したメトネルの主要作品のひとつ『忘れられた調べ 第1集 op.38』（全音楽譜出版社）では、付録として世界初出版の異稿を2曲公表しました。これは日本よりもむしろ外国からの反響があったようです。

メトネルはロシア革命後のソビエト社会を嫌って欧米をさまよい、イギリスに帰化して亡くなりました。放浪時代の作品の自筆譜は、所在不明なものも少なからずあります。一度作品を出版すると再版のたびに手を加え、ロシアやカナダやイギリスに散在した高弟たちの遺品には、自作を指導した「レッスン譜」や、修正や運指や演奏の指針が書き込まれた印刷譜が残されています。メトネルは自作品の録音もCD 5枚分ほど残しました。作曲者の自作自演は、ほとんど確実に出版された楽譜通りには演奏されないものです。これらの全容は、まだ網羅的に集成されたことはありません。現在私の行っている作業は、レッスン譜や私家版楽譜や自作自演の録音などの資料から作曲者の意図した音楽表現や演奏表現の痕跡を見取り、その解説を試み、新たに準備されるであろうエディションの注解などへとつなげてゆくことと言えます。

ここで思い出された方もいるでしょう。この分野には「不滅の業績」があります。ショパンの弟子たちのレッスン譜を集成・分析することで、ショパンのピアノリズムの解明に迫ったジャン＝ジャック・エーゲルディングルの著書『弟子から見たショパン』（音楽之友社）です。ショパンの楽譜では「ナショナル・エディション（エキエル版）」に、レッスン譜にショパン自身が書き込んだ「オーセンティックなヴァリエーション」が収録されています。昨年はカナダで、ショスタコーヴィチの自作自演と印刷譜との差異を追及して、興味深い作曲家論に仕上がった著作が出版されました（Sofia Moshevich, Dmitri Shostakovich Pianist, McGill-Queen's University Press, 2004）。メトネルの新しいエディションの作成は些細なきっかけで始めたものでしたが、思いがけない展開を感じずにはられません。

私が行っているような作業は、目下歩み始めた「音楽表現学」の方向性としては、やや保守的な性格のもので、どこかずれているのかもしれませんが。しかし、西洋のシリアス音楽の表現が楽譜と口承伝承を介して行われる以上、つねに触れ合う部分が存在することもまた確かと思われまふ。大会発表の記録や論文は音楽表現万般に対する演奏家や作曲家の生の声の反映を読みとることができ、興味深く拝読しています（発表の現場に居合わせていれば、かなり批判的な疑問をぶつただらうと思う研究もないわけではありませんが...）。大学教師の常で、目先の雑用や仕事に追われてばかりの毎日ですが、いずれ発表や論文執筆など、積極的な学会参加を目指したいと念じています。

ピアノ演奏における「歌うこと」

安井 祐子(ピアノ)

私が20数年来ピアノ演奏を勉強してきて、最近強く感じている事があります。それは、「ピアノを演奏するという行為と、人間の身体そのものが楽器となって音楽を創っている“歌”には通常考えられている以上に密接な繋がりがあり、また繋がりを持つべきではないか」という事です。実際にピアノを弾いている只中では、旋律線を主に、音楽を歌おうとしながらも、時にそれがとても難しく感じられることがあります。ピアノ音楽が他の器楽や声楽と異なっているところは、単旋律から成っている音楽ではない、という点です。その事がピアノ演奏において「歌う」事を難しくしているのではないのでしょうか。

ピアノ音楽として最も簡潔な曲のフォーマットは、歌唱的に捉え易い主旋律と伴奏型から成るものです。この場合、主旋律のみを「歌うように弾く」事自体は、感覚的にそこまで難しいとは感じられません。楽曲の作られた時代、様式によるところの歌い方の違いを意識し、どのような歌い方が適切なのを見極めた上での演奏は単に感覚だけで処理できるものではありませんが、それでも歌う(ように表現する)という事は、人間の本能に発しているところが大きいです。曲を聴けば、自ずと歌おうという欲求が湧き、それは理屈では無く感覚的な直感によるもので、演奏者はある程度、自分の欲する歌い方に自信をもって表現してよいと思います。ピアノ曲の主旋律に対しては伴奏型がありますが、それが主旋律の自由な歌の表現を邪魔する事があります。伴奏形の多くには比較的、縦のリズミ的な音型も多く、主旋律の横への流れの妨げになるのでしょうか。例えば、叙情的な曲想をもった舞曲において、「刻む縦のリズム」の役割である伴奏型は、叙情性を謳歌するはずの主旋律の流れとの兼ね合いが難しいことが多いです。ピアノ曲には、バッハの古典舞曲をはじめ、舞曲が沢山ありますが、如何に主旋律が叙情的で横の方向性をもったものであっても、伴奏型の和声をしっかり聴き感じ、しかも歌って弾くことの難しさを痛感する事が多いです。

また、ピアノが呼吸を無くして弾ける楽器である事も、ピアノ演奏と歌う事の関係性を難しくしていると思います。声楽や管楽器は文字通り呼吸しなければ演奏できませんし、弦楽器も音楽的には呼吸感を持った楽器です。他の楽器とのアンサンブルでピアノが如何に呼吸を忘れがちな演奏に陥り易いかを痛感したことも幾度かあります。「この旋律はどのようにして歌ったら良いのだろう」と迷う時に、実際に声に出して歌ってみる事がありますが、そうすると自然に何処で呼吸が必要か、また求められる音のイントネーションまで分かることがあります。

「歌こそはすべての音楽の源」。その事は十分納得し、分かっているのですが、ピアノ演奏では、細かい指や曲の構成のからくりで捉われてしまいがちです。音楽の本質は歌に尽きる事をいつも忘れなれないでいたいものです。



会員によるコンサート案内



市野千晶、上野栄美子ピアノデュオリサイタル

期 日：2005年3月25日（金）pm 7:00～
会 場：しらかわホール
趣 旨：デュオ作品の研究発表
主要内容：プーランク 二台のピアノの為のソナタ
ルトスワフスキー パガニーニの主題による変奏曲 他
後 援：日本音楽表現学会

柳井 修 & レオニード・ゴロホフ～ピアノとチェロのプロムナード～

期 日：4月2日（土）16:00開演
会 場：早島町民総合会館 ゆるびの舎
曲 目：バッハ：無伴奏チェロ組曲第4番変ホ長調BWV.1010
ベートーヴェン：チェロソナタ第3番イ長調 作品69
ショパン：チェロソナタト短調 作品65
ショパン：ポロネーズ 第7番変イ長調「幻想ポロネーズ」作品61
主 催：国際芸術連盟
後 援：日本音楽表現学会

J. S. バッハ「ヨハネ受難曲」演奏会

期日/会場：6月10日（金）/札幌北一条教会礼拝堂
6月11日（土）/旭川クリスタルホール
6月12日（日）/小樽マリンホール
指 揮：中村隆夫
ソリスト：佐藤淳一（福音書記者，T），中原聡章（イエスB）
松田昌恵（S），斉藤みゆき（A）三山博司（T）石田久大（B）
演 奏：札幌コダウイ合唱団・合奏団，ヨハネコール，旭川東高校合唱部，小樽潮稜高校
音楽部，川原千真（コンサートマスター），田崎瑞博（コンティヌオ・チェロ）
山田悦子（オルガン）
後 援：日本音楽表現学会

バッハへの愛を込めて 碓井貴美子ピアノリサイタル

趣 旨：小畑郁男，中村滋延，韓国釜山在住のパク・チュルホンの3人の作曲家が，作曲にあたって
I) バッハ作品の旋律モチーフ II) バッハ作品の音楽様式 III) B - A - C - Hの各音名のそ
れぞれをモチーフとする，といった多様なアプローチを模索する。

このコンサートは，バッハの音楽が21世紀においても，時代と空間を越えて文化創造の
刺激として大きな価値をもつことと，それを想像の源として現代の音楽技法を更新しう事
を示そうとする。福岡在住のピアニスト碓井貴美子が，書下ろし作品を，一夜のプログラム
として演奏し，新たな音楽様式を模索する演奏会である。

日 時：2005年10月8、15、22日(土)のいずれか

場 所：福岡市 / あいれふホール

曲 目：中村滋延：[BACH] にもとづく鍵盤楽曲「Suite sur Bach no.1,no.2,no.3」《初演》

中村滋延：バッハ作品にもとづく鍵盤楽曲「Morphing BACH」 《初演》

小畑郁男：バッハ作品にもとづく鍵盤楽曲「BACH REMIX」《初演》

小畑郁男：[BACH] にもとづく鍵盤楽曲「プレリュード、コラールとフーガ」《初演》

他

後 援：日本音楽表現学会



会員のアウット



劉 麟玉 著 『植民地下の台湾における学校唱歌教育の成立と展開』

雄山閣 ISBN4-639-01878-9 4500円

第1章 伊沢修二と植民地台湾の学校唱歌の成立

第2章 台湾総督府制定学校唱歌要旨の変遷

第3章 明治期の雑誌記事からみた唱歌教育の模索

第4章 唱歌教科書についての考察

終章 1. 要約

2. 台湾における唱歌教育の3つの様相の関連性

3. 導入と展開からみる台湾の唱歌教育と日本の唱歌教育の同質性と異質性

4. 台湾における唱歌教育導入の是非

5. 今後の課題

科学研究費補助金

時限つき分科細目 表象芸術

先回お知らせした日本学術振興会の科学研究費補助金時限付き分科細目に「表象芸術 9005」。これはこれまで応募しにくかったパフォーマンス向けの細目です。他の時限付き分科細目から突出して多かったようです。学会員の中には、ひょっとして受理のお知らせをもうすぐ受け取る方がいらっしゃるかもしれません。

応募状況を見ますと、全応募者が「基盤研究(C)」です。最も規模の小さいところなので、初めて応募すると想像される人たちがほとんどではないかと思われます。若い人たちには「若手研究」の分野もあります。一般の細目への昇格すが期待されます。

学会は会員の音楽活動・研究活動をサポートします。

研究発表の場の一つが機関誌『音楽表現学』です。

大会の口頭発表は、音楽表現学会ならではの表現力を駆使して、文字だけで伝えられない音声を用い、これまでの研究を発信できる場、それを参加者一同が共有できる場です。

ニュースレター「会員の声」は、会員の日頃の想い、印象の交流の場です。様々な専門分野の、様々な立場の会員に原稿執筆をお願いしています。

ニュースレター「会員によるコンサートのご案内」では、各種の演奏、ワークショップ、イベントなどの活動紹介を行います。これらの活動を学会は「後援」します。

みなさまの活動を、ニュースレター最終頁の「後援願」の様式で、どしどしお寄せ下さい。

みなさまの学会です。大いに利用してください。

学会費納入のお願い

学会は会員の学会費によって運営されています。

会計年度は4月に始まって翌年3月に終わります。発足後間もないこの学会で、学会費が滞ると活動に敏感に響きます。2004年度会費未納の方は、ニュースレター表紙に記載された口座へ送金をお願いいたします。

日本音楽表現学会入会申込書
日本音楽表現学会に入会を申し込みます。

氏 名： _____

専門分野： _____

住 所： _____

所 属： _____

(会員名簿に住所を記載しない場合の)

連絡先： _____

連絡先電話番号： _____

連絡先Fax.番号： _____

e-mail アドレス： _____

推薦者名(1名) _____

音楽表現学会に期待されること。ご意見等：

* 学会費：正会員 5,000円，学生会員 3,000円

郵便振込：口座番号 01370=6 = 78225 音楽表現学会

銀行口座：三井住友銀行 (0009) 岡山支店 (651) 日本音楽表現学会 (普) 6639449

コ ン サ ー ト 後 援 願

会員氏名 _____
所 属 _____

演奏会名 _____

演奏会の趣旨 _____

主な内容 _____

出演者名 _____

期日 _____

会場 _____

日本音楽表現学会 役員

会 長：中村隆夫
副 会 長：草下 實，奥 忍
理 事：安藤政輝，小西潤子，
森川京子，柳井 修
会計監事：川口容子，吉永誠吾
編集委員：安田 香，北山敦康
加藤富美子，権藤敦子，
土門裕之，

編 集 後 記

ニュースレターには種々の情報を掲載できるよう努めています。2004-NO.2に掲載された「固定ド，それとも移動ド」，今回はそれに対する所感を載せています。音高をどのように把握するか，音楽認知の基礎であり，枠組みですから会員の方々はきっとご自分の見解，指導方法をお持ちではないかと思えます。この問題が日本の音楽教育界ではあいまいなまま放置されています。未来の音楽家を育てるためにも紙上討論会を開きませんか。